

5. 経済調査に関する取組

地域経済の現状や課題等について、地方公共団体や経済団体などと意見交換を実施し、課題の共有や解決策の検討を行うとともに、地域からの情報ニーズなどに応えています。

経済調査のノウハウ教えます～高校生向け特別授業を実施～

函館財務事務所は、高校生向けに、新型コロナウイルス感染症の経済への影響など経済調査に関する特別授業を行い、課題研究をサポート。

概要

- 函館財務事務所では、地域経済の動向を分析する「道南経済レポート」を定期的に発表しており、その内容は新聞等で報道されている。
- 函館商業高校は、生徒が地域経済を研究するにあたり、函館財務事務所に特別授業を依頼。これを受け、函館財務事務所は、同校で経済調査の目的や手法を学ぶ授業を実施した。

特別授業の内容

- ・なぜ経済調査をするの？
- ・新型コロナ禍前後での消費動向の変化（ケーススタディ）
- ・ヒアリングのコツ etc…

役立ち情報① ヒアリングのコツ

- 1) 質問の内容を考える際には、ニュースや各種データをみて、自分なりに個人消費の動向に関する仮説を立ててみる。
- 2) ヒアリングの場では「販売が増えた/減った」から掘り下げて、「なぜそうなったか」の要因まで確認。
- 3) 「良い/悪い」は人によって違うので、可能な限り、数字で具体的に確認。
(販売よりQ&A満足度が増加しているなど)
- 4) 先方のイメージの共有化のため、あらかじめ売り場を実際に見ておく。

授業で使用したスライド



授業の様子

取組の成果

- 【受講後の生徒による課題研究の取組】
- 授業内容を踏まえ、生徒だけで企業ヒアリングを実施。
 - グラフや写真を用い、根拠に基づいたわかりやすいスライドを作成。
 - 課題研究発表会で、「新型コロナウイルス感染症が地域に与えた影響について」をテーマにプレゼンテーションを実施。

新型コロナウイルスは私たちの生活にどんな影響があるのか？

- ・マスクの売上UP↑
素手で物に触れるのを避けるための**手袋**の売上UP↑
- ・良い体調を維持するために**健康食品**の売上UP↑
- ・化粧品全体の売上が減る↓
特にファンデーションやリップなど
- ※マスクをしていても目元は見えるので**アイメイク用品**の売上UP↑

感染症拡大防止にご協力ください

生徒作成スライド



発表風景

生徒の声

経済調査の重要性やケーススタディ等を、普段教室で学んでいることと照らし合わせ、発展的に学ぶことができた。

▶ 特別授業と発表会の模様は、地方紙2紙に掲載。こうした財務局の取組へのニーズが、地域で今後高まることに期待。

コロナ禍における飲食業の新たな挑戦とその支援を議論

東海財務局は、経済調査の観点からサービス産業の生産性向上をテーマの1つに取り組む中、今般、中小機構と連携し、コロナ禍で事業支援が必要な飲食業を切り口にセミナーを開催。顧客獲得に向けた事業者の取組等を紹介するとともに、挑戦に向けた事業者支援について意見を交換。

概要

- 東海財務局では、サービス事業者の生産性向上につながる勉強会を中小企業基盤整備機構 中部本部と定期的実施。令和2年度は、飲食業支援をテーマにオンラインセミナーを共催した。

「ニューノーマル時代を勝ち抜くサービス業の切り口」概要

第1部 中小機構アドバイザーから、新たな可能性・挑戦につなげるためのノウハウ等を分かりやすく解説。

第2部 名古屋三大商店街の一つ「円頓寺商店街」で喫茶店兼ゲストハウスを営み、商店街再興にも取り組む講師から、新たな商品開発や顧客獲得にチャレンジする取組を紹介。



意見交換

講演後は、サービス事業者や支援機関等が、それぞれの取組や支援策を紹介し、意見交換を実施。



意見交換の様子

取組の成果

意見交換で出された主な意見

- 今あるスキルで他に何ができるか、**構造的な転換を含めて考えないといけない。**
- 数年後に見られたであろう「新しい価値」が目の前に出現。**自社の強みを認識できていない事業者をどう掘り起こすかが課題。**



支援機関や財務局に期待されること等について意見が交わされ、熱量の高い時間に。

参加者から寄せられた声

- 切り口を変えるだけで提案のパターンが増える。新しいことに挑戦することが大切と感じた。
- 既存の考え方にとらわれず、ビジネスを考え直すよう取り組んでいきたい。

サービス産業の生産性向上は、地域経済において重要な課題であり、事業者の気づきやヒントにつながるよう、今後も関係機関が一体となって支援に取り組んでいく。

地域の金融経済講座でコロナ下の経済動向を説明

中国財務局は、地域の要望に合わせ、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた中国地方の経済動向等について講演を実施。

概要

- 中国財務局は、地域において財務省・金融庁の施策に関する理解を深めてもらうため、財政、金融、国有財産、地域経済に関する出前講座を実施。
- 地域で金融経済講座を開催する近隣自治体の公民館から、新型コロナウイルスの感染拡大が地域経済に及ぼす影響を含む講演の依頼があり、「日本の財政の現状と課題」と「地域経済の動向」をテーマに講演。

講演内容

- ✓ 中国財務局の業務について
- ✓ 日本の財政の状況
 - ・ 財政とは
 - ・ 令和2年度予算の状況
 - ・ 令和2年度補正予算の状況
 - ・ 日本の財政の課題
- ✓ 最近の中国財務局管内の経済情勢
- ✓ 中国財務局管内における感染症拡大で浮き彫りとなった企業の課題と対応～デジタル化等を通じた事業の再構築～

取組の成果

- 講演では、財務局が公表する管内経済情勢をもとに、新型コロナウイルスの影響で、デジタル化・オンライン化への更なる対応、既存事業の需要減少や需要拡大への更なる対応等が、企業にとって課題となっていることを紹介。



感染症対策を実施して講演

- 課題対応への動きとして、管内の企業が事業再編、顧客との接点や営業・販売手法の見直し、サプライチェーンの強化・事業拠点の見直し等に取り組んでいることを説明。
- 講座の参加者にはご高齢の方が多いため、大きなスクリーンへの投影、簡潔・明瞭な説明を工夫したところ、以下のコメントがあった。

<参加者の感想>

- ✓ 新型コロナウイルスの影響は社会的にも経済的にも大変だと感じた。
- ✓ 固い題目の割にわかり易かった。
- ✓ TV等で見ていることが数値でデータ化されてわかり易かった。